

情報公開文書

研究の名称	母乳育児継続および授乳時の行動と 児の睡眠 、 母親の精神的苦痛 、育児ストレス、人や地域社会への信頼感との関係（エコチル調査）
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	学術研究部医学系・公衆衛生学講座 教授 稲寺 秀邦
研究の概要	<p>【研究対象者】 エコチル調査参加に同意されている方とお子さま約 10 万組</p> <p>【研究の目的・意義】 子どもへの授乳方法が、母子の健康に影響を与えられていると考えられていますが、未だ全ては解明されておりません。そこで今回、環境省の「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」の既存のデータを使って、授乳方法と母子の健康状態との関連を調査します。これにより、国際比較に資する信頼性の高いデータを得られると考えています。</p> <p>【研究の方法】 産後 4 年までにご回答いただいた質問票の回答およびカルテから転記した情報を用いて解析します。本研究のために、新たに情報を収集することはありません。</p> <p>【研究期間】 実施許可日～2026 年（令和 8 年）3 月 31 日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 本研究の成果は、関連する学会や学術雑誌で発表されます。 なお本研究の実施に際しては、利用する情報からお名前、住所などの個人情報 は削除いたします。研究成果の発表においても個人情報は利用しません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	産後 6 ヶ月までの 母乳育児実施状況 、授乳中の主たる行動、産後 2 年までの授乳継続状況、 産後 4 年までの児の睡眠 、 母親の心理的苦痛 、育児ストレス（日本語版 PSI-SF 質問票）、地域・人に対する信頼感、母親の年齢、妊娠週数、疾患の既往歴、世帯収入、学歴、仕事の有無、婚姻状況、BMI、飲酒・喫煙習慣、受動喫煙の状況、運動習慣、妊娠に対する否定的な態度、子どもの性別、分娩様式、分娩歴、パートナーによる赤ちゃんの世話の頻度、先天異常の有無、 カンガルーケアの実施 、 産後うつの有無 、保育施設の利用など（他機関への提供：無）
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学 学術研究部医学系・公衆衛生学講座 教授 稲寺 秀邦
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学 学術研究部医学系・公衆衛生学講座 教授 稲寺 秀邦
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話：076（434）7279 FAX：076（434）5023 e-mail：kmatsumu@med.u-toyama.ac.jp 富山大学 学術研究部医学系・公衆衛生学講座 講師 松村 健太</p>